

2022年3月期 第2四半期決算短信 [IFRS] (連結)

2021年10月28日

上場会社名 三菱電機株式会社 上場取引所 東

コード番号 6503 URL https://www.MitsubishiElectric.co.jp/ 代表者 (役職名)執行役社長 (氏名)漆間 啓

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 阿部 恵成 TEL 03-3218-2111

四半期報告書提出予定日 2021年11月9日 配当支払開始予定日 2021年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無:有 四半期決算説明会開催の有無:有

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日~2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上商		営業利益		税引前 四半期純利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益			
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	2, 138, 377	12. 4	137, 830	124. 6	148, 395	96. 1	104, 836	117. 4	120, 949	42. 3
2021年3月期第2四半期	1, 902, 024	△12.9	61, 354	△46.3	75, 686	△39.0	48, 231	△47. 1	85, 019	20. 7

	1株当たり親会社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後 1株当たり親会社株主に 帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	48. 94	48. 94
2021年3月期第2四半期	22. 48	22. 48

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計(純資産)	親会社株主に 帰属する持分	親会社株主 帰属持分比率
	百万円	百万円		
2022年3月期第2四半期	4, 711, 681	2, 909, 738	2, 794, 781	59. 3
2021年3月期	4, 797, 921	2, 870, 611	2, 754, 293	57. 4

2. 配当の状況

	年間配当金								
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭				
2021年3月期	_	10. 00	_	26. 00	36. 00				
2022年3月期	_	14. 00							

⁽注) 当社は定款において3月31日又は9月30日を配当基準日と定めておりますが、2022年3月期において、現時点では基準日における配当予想額は未定であります。配当予想を決定しましたら速やかに開示いたします。

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高	Jn 67	営業利	益	税引前当期	純利益	親会社株主 する当期紀	に帰属 吨利益	1株当たり 親会社株主に帰属 する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4, 500, 000	7. 4	280, 000	21.6	305, 000	17. 9	220, 000	13. 9	102. 69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更:無② ①以外の会計方針の変更 :無③ 会計上の見積りの変更 :無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)2022年3月期20 2,147,201,551株2021年3月期 201年3月期 201年3月期 201年3月期 201年3月期 201年3月期 201年3月期 201年3月期 201年3月期20 2,145,209,484株② 期末自己株式数 (四半期累計)2022年3月期20 2,142,294,211株 2021年3月期20 2,145,209,484株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと大きく異なることがあり得ます。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」及び<将来見通しに関するリスク情報>をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	連結決算概要	2
2.	要約四半期連結財務諸表	3
	(1) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	3
	(2) 要約四半期連結財政状態計算書	7
	(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
	(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
	(5) セグメント情報	10
	(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
	(継続企業の前提に関する注記)	11
3.	当四半期決算に関する定性的情報	12
	(1) 経営成績に関する説明	12
	(2) 財政状態に関する説明	16
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	17
4.	補足情報	19
	(1) 業績概要	20
	(2) 部門別売上高・営業損益	20
	(3) 部門別海外売上高	20
	(4) 部門別受注高	20
	(5) 為替レート 及び 為替変動の売上高への影響額	20
	(6) 設備投資	21
	(7) 有形固定資産減価償却費等	21
	(8) 研究開発費	21
	〈ご参考〉	21

1. 連結決算概要

連結

2021年10月28日 三菱電機株式会社

2021年度 第2四半期 連結決算概要

(1) 第2四半期累計期間

(単位:億円)

摘		前年度 第2四半期累計 A	当年度 第2四半期累計 B	前年同期	比
11-0	^	自 2020年4月 1日 至 2020年9月30日	自 2021年4月 1日 至 2021年9月30日	в-А	B/A(%)
売上	高	19,020	21,383	2,363	112
営 業 利	益	613	1,378	764	225
税引四半期純利	前益	756	1,483	727	196
親会社株主に帰属。四 半 期 純 利	する 益	482	1,048	566	217
基本的1株当た 親会社株主に帰属で 四半期純利		22円48銭	48円94銭	26円46銭	218

(2) 第2四半期 (単位:億円)

摘 要	前年度 第2四半期 A	当年度 第2四半期 B	前年同期	比
	自 2020年7月 1日 至 2020年9月30日	自 2021年7月 1日 至 2021年9月30日	В-А	B/A(%)
売 上 高	10,438	10,719	280	103
営 業 利 益	411	550	139	134
税 引 前四半期純利益	485	588	103	121
親会社株主に帰属する四 半 期 純 利 益	303	430	126	142
基本的1株当たり 親会社株主に帰属する 四半期純利益	14円15銭	20円09銭	5円94銭	142

⁽注) 1. 当社の連結財務諸表は、国際会計基準 (IFRS) に基づいて作成しています。

^{2.} 連結子会社数は206社です。

2. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

①第2四半期連結累計期間

(要約四半期連結損益計算書)

(久村日下列之市 八里)					, , , ,	· p / 9 3/
科目	前年度 第2四半期累計 A 自 2020年4月 1日 至 2020年9月30日		当年度 第2四半期累計 B 自 2021年4月 1日 至 2021年9月30日		前年同期比	
		売上高比		売上高比	В-А	B/A
		%		%		%
売 上 高	1, 902, 024	100. 0	2, 138, 377	100.0	236, 353	112
売 上 原 価	1, 384, 823	72. 8	1, 514, 319	70.8	129, 496	109
販売費及び一般管理費	456, 533	24. 0	488, 887	22. 9	32, 354	107
その他の損益(△損失)	686	0.0	2, 659	0. 1	1, 973	388
営 業 利 益	61, 354	3. 2	137, 830	6. 4	76, 476	225
金融 収益	5, 651	0.3	4, 635	0.2	$\triangle 1,016$	82
金 融 費 用	1,893	0. 1	2, 672	0. 1	779	141
持分法による投資利益	10, 574	0.6	8, 602	0. 4	△1,972	81
税引前四半期純利益	75, 686	4. 0	148, 395	6. 9	72, 709	196
法 人 所 得 税 費 用	24, 284	1. 3	34, 470	1.6	10, 186	142
四 半 期 純 利 益	51, 402	2. 7	113, 925	5. 3	62, 523	222
(四半期純利益の帰属)						
親会社株主持分	48, 231	2. 5	104, 836	4. 9	56, 605	217
非 支 配 持 分	3, 171	0. 2	9, 089	0.4	5, 918	287

(単位:百万円)

(要約四半期連結包括利益計算書)

科目	前年度 第2四半期累計 A 自 2020年4月 1日 至 2020年9月30日	当年度 第2四半期累計 B 自 2021年4月 1日 至 2021年9月30日	前年同期比 B-A
四 半 期 純 利 益	51, 402	113, 925	62, 523
そ の 他 の 包 括 利 益 (△ 損 失) (税 効 果 調 整 後)			
[四半期純利益に振り替えられることのない項目]			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の公正価値変動額	29, 056	11, 650	△17, 406
持分法によるその他の包括利益	581	577	$\triangle 4$
計	29, 637	12, 227	△17, 410
[四半期純利益に振り替えられる可能性のある項目]			
在外営業活動体の換算差額	5, 343	△9, 244	△14, 587
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公 正 価 値 の 純 変 動 額	66	△57	△123
持分法によるその他の包括利益	△1, 429	4, 098	5, 527
計	3, 980	△5, 203	△9, 183
合 計	33, 617	7, 024	△26, 593
四 半 期 包 括 利 益	85, 019	120, 949	35, 930
(四 半 期 包 括 利 益 の 帰 属)			
親 会 社 株 主 持 分	81, 602	112, 559	30, 957
非 支 配 持 分	3, 417	8, 390	4, 973

②第2四半期連結会計期間

(要約四半期連結損益計算書)

(安於四十朔连相俱無可异音)					(単位・日ガロ)		
科目	第2四半 自 2020年			2四半期 A 第2四半期 B 2020年7月 1日 自 2021年7月 1日		前年同期比	
		売上高比		売上高比	В-А	B/A	
		%		%		%	
売 上 音	f 1,043,873	100.0	1, 071, 935	100.0	28, 062	103	
売 上 原 値	764, 405	73. 2	766, 010	71. 5	1,605	100	
販売費及び一般管理事	237, 288	22. 7	251, 051	23. 4	13, 763	106	
その他の損益(△損失	△1,026	△0. 2	188	0.0	1, 214	_	
営 業 利 益	41, 154	3. 9	55, 062	5. 1	13, 908	134	
金融収益	835	0.1	846	0. 1	11	101	
金融費	1, 173	0.0	1, 534	0. 1	361	131	
持分法による投資利益	7,761	0.7	4, 508	0.4	△3, 253	58	
税引前四半期純利益	48, 577	4. 7	58, 882	5. 5	10, 305	121	
法 人 所 得 税 費 月	16, 907	1. 7	12, 061	1. 1	△4, 846	71	
四 半 期 純 利 ঐ	31,670	3. 0	46, 821	4. 4	15, 151	148	
(四半期純利益の帰属)							
親会社株主持	30, 346	2. 9	43, 001	4. 0	12, 655	142	
非 支 配 持	1, 324	0. 1	3, 820	0. 4	2, 496	289	

(単位:百万円)

(要約四半期連結包括利益計算書)

科目	前年度 第2四半期 A 自 2020年7月 1日 至 2020年9月30日	当年度 第2四半期 B 自 2021年7月 1日 至 2021年9月30日	前年同期比 B-A
四 半 期 純 利 益	31, 670	46, 821	15, 151
そ の 他 の 包 括 利 益 (△ 損 失) (税 効 果 調 整 後)			
[四半期純利益に振り替えられることのない項目]			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の公正価値変動額	11, 734	13, 522	1, 788
持分法によるその他の包括利益	743	639	△104
計	12, 477	14, 161	1, 684
[四半期純利益に振り替えられる可能性のある項目]			
在外営業活動体の換算差額	△6, 316	△8, 300	△1, 984
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公 正 価 値 の 純 変 動 額	16	△53	△69
持分法によるその他の包括利益	△1, 157	1, 620	2, 777
計	△7, 457	△6, 733	724
合 計	5, 020	7, 428	2, 408
四 半 期 包 括 利 益	36, 690	54, 249	17, 559
(四 半 期 包 括 利 益 の 帰 属)			
親 会 社 株 主 持 分	36, 138	51, 103	14, 965
非 支 配 持 分	552	3, 146	2, 594

(2) 要約四半期連結財政状態計算書

	科目	前年度末 A (2021年3月31日)	当年度 第2四半期末 B (2021年9月30日)	前年度末比 B-A
	(資 産 の 部)			
	流 動 資 産	2, 846, 972	2, 754, 755	△92, 217
	現金及び現金同等物	767, 406	721, 939	△45, 467
	売 上 債 権	906, 831	719, 128	△187, 703
	契 約 資 産	274, 231	306, 287	32, 056
	棚 卸 資 産	743, 782	841, 860	98, 078
	その他の流動資産	154, 722	165, 541	10, 819
	非 流 動 資 産	1, 950, 949	1, 956, 926	5, 977
	持分法で会計処理されている投資	205, 464	207, 446	1, 982
	その他の金融資産	353, 624	369, 505	15, 881
	有 形 固 定 資 産	857, 645	855, 916	△1, 729
	その他の非流動資産	534, 216	524, 059	△10, 157
	資 産 計	4, 797, 921	4, 711, 681	△86, 240
	(負債の部)			
	流 動 負 債	1, 505, 381	1, 401, 190	△104, 191
注1.	社債、借入金及びリース負債	152, 657	151, 116	△1, 541
	買 入 債 務	541, 774	514, 629	△27, 145
	その他の流動負債	810, 950	735, 445	$\triangle 75,505$
	非 流 動 負 債	421, 929	400, 753	△21, 176
注1.	社債、借入金及びリース負債	212, 774	188, 632	△24, 142
	退職給付に係る負債	161, 388	166, 535	5, 147
	その他の非流動負債	47, 767	45, 586	△2, 181
	負 債 計	1, 927, 310	1, 801, 943	△125, 367
		0.754.000	0 704 701	40, 400
	親会社株主に帰属する持分	2, 754, 293	2, 794, 781	40, 488
	資 本 金	175, 820	175, 820	
	資 本 剰 余 金	202, 777 2, 266, 490	201, 959 2, 315, 725	△818 49, 235
注2.	ペー	111, 801	119, 309	7, 508
11.2.	自 己 株 式	$\triangle 2,595$	$\triangle 18,032$	△15, 437
	非支配持分	116, 318	114, 957	$\triangle 13, 437$ $\triangle 1, 361$
	資 本 計	2, 870, 611	2, 909, 738	39, 127
	負債 ・ 資 本 計	4, 797, 921	4, 711, 681	△86, 240
	A R T H	1, 101, 021	1, 111, 001	۵۵۵, 210
注1.	社債、借入金及びリース負債残高	365, 431	339, 748	△25, 683
11.1.	うちリース負債除く残高	248, 897	226, 744	\triangle 22, 153
		240, 031	220, 141	△22, 100
注2.	その他の包括利益(△損失)累計額内訳			
	在外営業活動体の換算差額	17, 866	13, 283	△4, 583
	その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	93, 893	106, 034	12, 141
	キャッシュ・フロー・ヘッジの 公 正 価 値 の 純 変 動 額	42	△8	△50

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前年度第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

								ш. н / 3 17/
						1		
科目	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 包括利益 (△損失) 累計額	自己株式	親会社株主 に帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
期首残高	175, 820	202, 832	2, 071, 817	△17, 802	△2, 924	2, 429, 743	109, 116	2, 538, 859
四半期包括利益								
四半期純利益			48, 231			48, 231	3, 171	51, 402
その他の包括利益(△損失) (税効果調整後)				33, 371		33, 371	246	33, 617
四半期包括利益	_	_	48, 231	33, 371	_	81, 602	3, 417	85, 019
利益剰余金への振替			△4, 377	4, 377		_		_
株主への配当			△55,816			△55, 816	△5, 356	△61, 172
自己株式の取得					△366	△366		△366
自己株式の処分		△696			696	0		0
非支配持分との取引等		134				134	98	232
期末残高	175, 820	202, 270	2, 059, 855	19, 946	△2, 594	2, 455, 297	107, 275	2, 562, 572

当年度第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

科目	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 包括利益 (△損失) 累計額	自己株式	親会社株主 に帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
期首残高	175, 820	202, 777	2, 266, 490	111, 801	△2, 595	2, 754, 293	116, 318	2, 870, 611
四半期包括利益								
四半期純利益			104, 836			104, 836	9, 089	113, 925
その他の包括利益(△損失) (税効果調整後)				7, 723		7, 723	△699	7, 024
四半期包括利益	_	_	104, 836	7, 723	_	112, 559	8, 390	120, 949
利益剰余金への振替			215	△215		_		_
株主への配当			△55,816			△55, 816	△9, 111	△64, 927
自己株式の取得					△16, 490	△16, 490		△16, 490
自己株式の処分		△1, 053			1, 053	0		0
非支配持分との取引等		235				235	△640	△405
期末残高	175, 820	201, 959	2, 315, 725	119, 309	△18, 032	2, 794, 781	114, 957	2, 909, 738

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科目	前年度 第2四半期累計 A 自 2020年4月 1日 至 2020年9月30日	当年度 第2四半期累計 B 自 2021年4月 1日 至 2021年9月30日	前年同期比 B-A
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 四半期純利益	51, 402	113, 925	62, 523
2. 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整			
(1) 減価償却費及び償却費等	103, 412	96, 331	△7, 081
(2) 売上債権の減少	192, 653	188, 462	△4, 191
(3) 契約資産の減少(△増加)	21, 994	△32, 207	△54, 201
(4) 棚卸資産の減少(△増加)	△19, 761	△99, 262	△79, 501
(5) 買入債務の増加(△減少)	△89, 907	△26, 960	62, 947
(6) その他	△2, 848	△75, 370	△72, 522
営業活動によるキャッシュ・フロー	256, 945	164, 919	△92, 026
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 有形固定資産の取得	△92, 502	△65, 419	27, 083
2. 固定資産売却収入	2, 167	1, 126	△1,041
3. 有価証券等の取得(取得時現金控除後)	△12, 214	△9, 210	3, 004
4. 有価証券等の売却収入(売却時現金控除後)	4, 046	3, 953	△93
5. その他	△9, 354	△9, 842	△488
投資活動によるキャッシュ・フロー	△107, 857	△79, 392	28, 465
Ⅰ+Ⅱ フリー・キャッシュ・フロー	149, 088	85, 527	△63, 561
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 社債及び長期借入金による調達及び返済	△10, 164	△20, 359	△10, 195
2. 短期借入金の増加(△減少)	54, 663	△3, 322	△57 , 985
3. リース負債の返済	△27, 760	△27, 643	117
4. 配当金の支払	△55, 816	△55, 816	0
5. 自己株式の取得	△366	△16 , 490	△16, 124
6. 自己株式の処分	0	0	$\triangle 0$
7. その他	△6, 040	△8, 885	△2, 845
財務活動によるキャッシュ・フロー	△45, 483	△132, 515	△87, 032
IV 為替変動によるキャッシュへの影響額	1, 764	1, 521	△243
V 現金及び現金同等物の増減額(△減少)	105, 369	△45, 467	△150, 836
VI 現金及び現金同等物の期首残高	537, 559	767, 406	229, 847
WI 現金及び現金同等物の期末残高	642, 928	721, 939	79, 011

(5) セグメント情報

①第2四半期連結累計期間

(事業の種類別セグメント情報)

(単位:百万円)

(4) (4) (4) (4) (4)	前年度 第2	四半期累計	当年度 第2	四半期累計			
	自 2020年4月 1日 自 2021年4月 1日 至 2020年9月30日 至 2021年9月30日		増	減	前年同期比		
	売上高 A	営業損益 B	売上高 C	営業損益 D	売上高 C-A	営業損益 D-B	C/A(%)
重電システム	564,731	26,277	560,884	20,670	△3,847	△5,607	99
産業メカトロニクス	548,607	1,766	692,161	55,558	143,554	53,792	126
情報通信システム	165,545	4,866	154,189	4,625	△11,356	△241	93
電子デバイス	100,583	5,802	120,492	5,108	19,909	△694	120
家 庭 電 器	503,731	35,588	595,651	58,394	91,920	22,806	118
そ の 他	272,432	1,971	319,167	8,211	46,735	6,240	117
計	2,155,629	76,270	2,442,544	152,566	286,915	76,296	113
消去又は全社	△253,605	△14,916	△304,167	△14,736	△50,562	180	
連結合計	1,902,024	61,354	2,138,377	137,830	236,353	76,476	112

⁽注)各部門の売上高には、セグメント間の内部売上高(振替高)を含めて表示しています。

(向先地域別売上高)

					前 年 度 第2四半期 累計 A	比率(%)	当 年 度 第2四半期 累計 B	比率(%)	増減 B-A	前年 同期比 B/A(%)
	日			本	1,080,338	56.8	1,083,544	50.7	3,206	100
	北			米	175,435	9.2	227,473	10.7	52,038	130
		中		国	234,923	12.4	293,882	13.7	58,959	125
		中国	国除くフ	アジア	198,811	10.4	245,763	11.5	46,952	124
	ア		ジ	ア	433,734	22.8	539,645	25.2	105,911	124
	欧			州	184,272	9.7	255,107	11.9	70,835	138
	そ		の	他	28,245	1.5	32,608	1.5	4,363	115
1	海			外	821,686	43.2	1,054,833	49.3	233,147	128
連		結	合	計	1,902,024	100.0	2,138,377	100.0	236,353	112

⁽注)向先地域別売上高は、顧客の所在地別に表示しています。

②第2四半期連結会計期間

(事業の種類別セグメント情報)

(単位:百万円)

(事業の僅類がこうプラド情報) (手位・日ガ								
	前年度 第	第2四半期	当年度 第	第2四半期				
	自 2020年7月 1日 至 2020年9月30日		自 2021年 至 2021年	E7月 1日 E9月30日	増	減	前年 同期比	
	売上高 A	営業損益 B	売上高 C	営業損益 D	売上高 C-A	営業損益 D-B	C/A(%)	
重電システム	298,976	7,631	297,244	8,807	△1,732	1,176	99	
産業メカトロニクス	312,376	5,180	335,627	20,531	23,251	15,351	107	
情報通信システム	102,260	5,429	90,086	4,625	△12,174	△804	88	
電子デバイス	50,872	2,712	60,105	1,839	9,233	△873	118	
家 庭 電 器	266,333	22,036	280,299	19,091	13,966	△2,945	105	
そ の 他	147,008	3,324	165,714	4,813	18,706	1,489	113	
計	1,177,825	46,312	1,229,075	59,706	51,250	13,394	104	
消去又は全社	△133,952	△5,158	△157,140	△4,644	△23,188	514	_	
連 結 合 計	1,043,873	41,154	1,071,935	55,062	28,062	13,908	103	

⁽注)各部門の売上高には、セグメント間の内部売上高(振替高)を含めて表示しています。

(向先地域別売上高) (単位:百万円)

					前 年 度 第2四半期 A	比率(%)	当 年 度 第2四半期 B	比率(%)	増減 B−A	前年 同期比 B/A(%)
П	月			本	600,656	57.5	565,345	52.7	△35,311	94
		北		米	101,081	9.7	110,018	10.3	8,937	109
		中		国	118,680	11.4	138,547	12.9	19,867	117
		中	国除くプ	アジア	108,916	10.4	124,088	11.6	15,172	114
		ア	ジ	ア	227,596	21.8	262,635	24.5	35,039	115
		欧		州	98,685	9.5	117,502	11.0	18,817	119
		そ	の	他	15,855	1.5	16,435	1.5	580	104
	海			外	443,217	42.5	506,590	47.3	63,373	114
	連	結	合	計	1,043,873	100.0	1,071,935	100.0	28,062	103

⁽注)向先地域別売上高は、顧客の所在地別に表示しています。

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

3. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

2021年度第2四半期累計期間の概況(連結)

① 全般の概況

当四半期累計期間(2021年4月から2021年9月までの6ヵ月)の景気は、企業部門は米国、欧州、日本などにおいて総じて持ち直しが継続し、個人消費は米国、欧州などでは、ワクチン接種の進展を背景に持ち直した一方、日本では新型コロナウイルス感染症の影響が継続し、下押し要因となりました。また、中国では、輸出は回復傾向が継続しましたが、生産や個人消費を中心に持ち直しは緩やかになりました。

この結果、当四半期累計期間の業績は、以下のとおりとなりました。

 <連結>売上高
 2 兆 1,383 億円 (前年同期比 112%)

 営業利益
 1,378 億円 (前年同期比 225%)

 税引前四半期純利益
 1,483 億円 (前年同期比 196%)

親会社株主に帰属する

四半期純利益 1,048 億円 (前年同期比 217%)

【売上高】

売上高は、産業メカトロニクス部門、家庭電器部門及び電子デバイス部門の増収などにより、前年同期比2,363億円増加の2兆1,383億円となりました。産業メカトロニクス部門では、FAシステム事業は半導体・電子部品・スマートフォンやリチウムイオンバッテリー関連の設備投資を中心とした国内外での需要拡大を背景に増加し、自動車機器事業は中国を除く全地域での新車販売の回復などにより増加しました。家庭電器部門では、欧米を中心に空調機器の需要が堅調に推移し増加しました。電子デバイス部門では、パワー半導体の需要回復などにより増加しました。

【営業利益】

営業利益は、産業メカトロニクス部門、家庭電器部門などの増益により、前年同期比764億円増加の1,378億円となりました。営業利益率は、売上高の増加などにより、前年同期比3.2ポイント改善の6.4%となりました。

売上原価率は、為替円安影響に加え、売上高の増加に伴う操業度上昇などによる産業メカトロニクス部門、家庭電器部門の改善などにより、前年同期比2.0ポイント改善しました。販売費及び一般管理費は、前年同期比323億円増加しましたが、売上高比率は前年同期比1.1ポイント改善しました。その他の損益は、前年同期比19億円増加し、売上高比率は前年同期比0.1ポイント改善しました。

【税引前四半期純利益】

税引前四半期純利益は、営業利益の増加などにより、前年同期比727億円増加の1,483億円、 売上高比率は6.9%となりました。

【親会社株主に帰属する四半期純利益】

親会社株主に帰属する四半期純利益は、税引前四半期純利益の増加などにより、前年同期比566億円増加の1,048億円、売上高比率は4.9%となりました。

② セグメント別の状況

		前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間	前年同期比
重電システム	売上高	5,647 億円	5,608 億円	99%
	営業利益	262 億円	206 億円	56 億円減

社会インフラ事業の事業環境は、国内の発電関連の需要が減少し、また新型コロナウイルス感染症の影響を受け国内の鉄道各社の設備投資計画に見直しの動きがみられました。このような状況の中、同事業は、受注高は国内外の電力事業や国内の交通事業の減少など、売上高は国内外の交通事業の減少などにより、ともに前年同期を下回りました。

ビルシステム事業の事業環境は、アジアの一部地域などで新型コロナウイルス感染症の影響による市況低迷からの回復の遅れがありましたが、中国などでは回復がみられました。このような状況の中、同事業は中国などを中心に増加し、受注高・売上高ともに前年同期を上回りました。

この結果、部門全体では、売上高は前年同期比99%の5,608億円となりました。

営業利益は、売上高の減少や売上案件の変動などにより、前年同期比 56 億円減少の 206 億円となりました。

		前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間	前年同期比
産業メカトロニクス	売上高	5, 486 億円	6,921 億円	126%
	営業利益	17 億円	555 億円	537 億円増

FA システム事業の事業環境は、半導体・電子部品・スマートフォンやリチウムイオンバッテリー関連の設備投資を中心に、国内外で需要が拡大しました。このような状況の中、同事業は受注高・売上高ともに前年同期を上回りました。

自動車機器事業の事業環境は、中国を除く全地域において、新車販売台数が増加しました。このような状況の中、同事業は自動車用電装品やモーター・インバーターなどの車両電動化関連製品などの増加により、受注高・売上高とも前年同期を上回りました。

この結果、部門全体では、売上高は前年同期比126%の6,921億円となりました。

営業利益は、売上高の増加や円安の影響などにより、前年同期比 537 億円増加の 555 億円となりました。

		前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間	前年同期比
情報通信システム	売上高	1,655 億円	1,541 億円	93%
	営業利益	48 億円	46 億円	2億円減

情報システム・サービス事業の事業環境は、製造業向けを中心に延期されていたシステム開発案件の再開などがありましたが、システムインテグレーション事業や IT インフラサービス事業などで大口案件の減少がありました。このような状況の中、同事業は、受注高は前年同期を上回りましたが、売上高は前年同期を下回りました。

電子システム事業は、受注高は宇宙システム事業の大口案件の減少など、売上高は防衛システム事業の大口案件の減少などにより、前年同期を下回りました。

この結果、部門全体では、売上高は前年同期比93%の1,541億円となりました。

営業利益は、売上高の減少や売上案件の変動などにより、前年同期比2億円減少の46億円となりました。

		前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間	前年同期比
電子デバイス	売上高	1,005 億円	1,204 億円	120%
	営業利益	58 億円	51 億円	6 億円減

電子デバイス事業の事業環境は、産業・民生・自動車向けのパワー半導体の需要が回復しました。このような状況の中、同事業は産業・民生・自動車向けのパワー半導体の増加などにより、受注高は前年同期を上回り、売上高は前年同期比 120%の 1,204 億円となりました。

営業利益は、液晶事業の終息に伴う費用の増加などにより、前年同期比6億円減少の51億円となりました。

家庭電器		前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間	前年同期比
	売上高	5,037 億円	5,956 億円	118%
	営業利益	355 億円	583 億円	228 億円増

家庭電器事業の事業環境は、欧米を中心に、テレワークの定着などにより家庭用空調機器の需要が増加し、また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けていた設備投資が回復し始めたことで業務用空調機器の緩やかな需要回復がありました。このような状況の中、同事業は欧米を中心とした空調機器の増加などにより、売上高は前年同期比118%の5,956億円となりました。

営業利益は、売上高の増加や円安の影響などにより、前年同期比 228 億円増加の 583 億円となりました。

		前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間	前年同期比
その他	売上高	2,724 億円	3, 191 億円	117%
	営業利益	19 億円	82 億円	62 億円増

売上高は、資材調達・物流の関係会社の増加などにより、前年同期比 117%の 3, 191 億円となりました。

営業利益は、売上高の増加などにより、前年同期比62億円増加の82億円となりました。

2021年度第2四半期の概況(連結)

① 全般の概況

当四半期(2021年7月から2021年9月までの3ヵ月)の業績は、以下のとおりとなりました。

<連結>売上高	1 兆 719 億円	(前年同期比	103%)
営業利益	550 億円	(前年同期比	134%)
税引前四半期純利益	588 億円	(前年同期比	121%)
親会社株主に帰属する			
四半期純利益	430 億円	(前年同期比	142%)

【売上高】

売上高は、産業メカトロニクス部門、家庭電器部門及び電子デバイス部門の増収などにより、前年同期比280億円増加の1兆719億円となりました。産業メカトロニクス部門では、FAシステム事業は半導体・電子部品・スマートフォンやリチウムイオンバッテリー関連の設備投資を中心とした国内外での需要拡大を背景に増加した一方、自動車機器事業は半導体部品の需給逼迫などによる世界的な新車販売台数の減少影響を受け、減少しました。家庭電器部門では、国内の天候不順による家庭用空調機器の減少はありましたが、欧米を中心に空調機器の需要が堅調に推移し増加しました。電子デバイス部門では、パワー半導体の需要回復などにより増加しました。

【営業利益】

営業利益は、産業メカトロニクス部門、重電システム部門などの増益により、前年同期比139億円増加の550億円となりました。営業利益率は、売上高の増加などにより、前年同期比1.2ポイント改善の5.1%となりました。

売上原価率は、為替円安影響に加え、売上高の増加に伴う操業度上昇などによる産業メカトロニクス部門の改善などにより、前年同期比1.7ポイント改善しました。販売費及び一般管理費は、前年同期比137億円増加し、売上高比率は前年同期比0.7ポイント悪化しました。その他の損益は、前年同期比12億円改善し、売上高比率は前年同期比0.2ポイント改善しました。

【税引前四半期純利益】

税引前四半期純利益は、営業利益の増加などにより、前年同期比103億円増加の588億円、 売上高比率は5.5%となりました。

【親会社株主に帰属する四半期純利益】

親会社株主に帰属する四半期純利益は、税引前四半期純利益の増加などにより、前年同期比126億円増加の430億円、売上高比率は4.0%となりました。

② セグメント別の状況

		前第2四半期	当第2四半期	前年同期比
重電システム	売上高	2,989 億円	2,972 億円	99%
	営業利益	76 億円	88 億円	11 億円増

社会インフラ事業の事業環境は、国内の発電関連の需要が減少し、また新型コロナウイルス感染症の影響を受け国内の鉄道各社の設備投資計画に見直しの動きがみられました。このような状況の中、同事業は、受注高は国内外の電力事業や国内の交通事業の減少など、売上高は国内外の交通事業の減少などにより、ともに前年同期を下回りました。

ビルシステム事業の事業環境は、アジアの一部地域などで新型コロナウイルス感染症の影響による市況低迷からの回復の遅れがありましたが、中国などでは回復がみられました。このような状況の中、同事業は中国などを中心に増加し、受注高・売上高ともに前年同期を上回りました。

この結果、部門全体では、売上高は前年同期比99%の2,972億円となりました。 営業利益は、売上案件の変動などにより、前年同期比11億円増加の88億円となりました。

		前第2四半期	当第2四半期	前年同期比
産業メカトロニクス	売上高	3,123 億円	3,356 億円	107%
	営業利益	51 億円	205 億円	153 億円増

FA システム事業の事業環境は、半導体・電子部品・スマートフォンやリチウムイオンバッテリー関連の設備投資を中心に、国内外で需要が拡大しました。このような状況の中、同事業は受注高・売上高ともに前年同期を上回りました。

自動車機器事業の事業環境は、半導体部品の需給逼迫の影響などにより、世界的に新車販売台数が減少しました。このような状況の中、同事業は自動車用電装品などの減少により、受注高・売上高とも前年同期を下回りました。

この結果、部門全体では、売上高は前年同期比107%の3,356億円となりました。

営業利益は、売上高の増加や円安の影響などにより、前年同期比 153 億円増加の 205 億円となりました。

		前第2四半期	当第2四半期	前年同期比
情報通信システム	売上高	1,022 億円	900 億円	88%
	営業利益	54 億円	46 億円	8 億円減

情報システム・サービス事業の事業環境は、製造業向けを中心に延期されていたシステム開発案件の再開などがありましたが、システムインテグレーション事業などで大口案件の減少がありました。このような状況の中、同事業は、受注高は前年同期を上回りましたが、売上高は前年同期を下回りました。

電子システム事業は、受注高は宇宙システム事業の大口案件の減少など、売上高は防衛システム事業の大口案件の減少などにより、前年同期を下回りました。

この結果、部門全体では、売上高は前年同期比88%の900億円となりました。

営業利益は、売上高の減少や売上案件の変動などにより、前年同期比8億円減少の46億円となりました。

		前第2四半期	当第2四半期	前年同期比
電子デバイス	売上高	508 億円	601 億円	118%
	営業利益	27 億円	18 億円	8 億円減

電子デバイス事業の事業環境は、産業・民生向けのパワー半導体の需要が回復しました。このような状況の中、同事業は産業・民生向けのパワー半導体の増加などにより、受注高は前年同期を上回り、売上高は前年同期比 118%の 601 億円となりました。

営業利益は、液晶事業の終息に伴う費用の増加などにより、前年同期比8億円減少の18億円となりました。

		前第2四半期	当第2四半期	前年同期比
家庭電器	売上高	2,663 億円	2,802 億円	105%
	営業利益	220 億円	190 億円	29 億円減

家庭電器事業の事業環境は、家庭用空調機器においては国内の天候不順による需要の減少はありましたが、欧米を中心にテレワークの定着などにより需要が増加しました。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けていた設備投資が回復し始めたことで業務用空調機器の緩やかな需要回復がありました。このような状況の中、同事業は欧米を中心とした空調機器の増加などにより、売上高は前年同期比105%の2,802億円となりました。

営業利益は、素材価格の上昇などにより、前年同期比 29 億円減少の 190 億円となりました。

		前第2四半期	当第2四半期	前年同期比
その他	売上高	1,470 億円	1,657 億円	113%
	営業利益	33 億円	48 億円	14 億円増

売上高は、資材調達・物流の関係会社の増加などにより、前年同期比 113%の 1,657 億円となりました。

営業利益は、売上高の増加などにより、前年同期比14億円増加の48億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況に関する分析(連結)

当四半期末の総資産残高は、前年度末比862億円減少の4兆7,116億円となりました。棚卸資産が980億円増加した一方、売上債権が1,877億円減少したことがその主な要因です。棚卸資産の増加は、産業メカトロニクス部門での需要回復に伴う在庫の増加などによるものです。売上債権の減少は前年度の売上計上案件の回収などによるものです。

負債の部は、買入債務が 271 億円、社債、借入金及びリース負債が 256 億円、その他の流動負債が 755 億円それぞれ減少したこと等から、負債残高は前年度末比 1,253 億円減少の 1 兆 8,019 億円となりました。なお、リース負債を除く借入金・社債残高は前年度末比 221 億円減少の 2,267 億円、借入金比率は 4.8% (前年度末比 △0.4 ポイント)となりました。

資本の部は、配当金の支払い 558 億円による減少等はありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益 1,048 億円の計上等により、親会社株主に帰属する持分は前年度末比 404 億円増加の 2 兆 7,947 億円、親会社株主帰属持分比率は 59.3%(前年度末比+1.9 ポイント)となりました。

② キャッシュ・フローの状況に関する分析(連結)

当四半期累計期間は、営業活動によるキャッシュ・フローが 1,649 億円の収入となった一方、投資活動によるキャッシュ・フローが 793 億円の支出となったため、フリー・キャッシュ・フローは 855 億円の収入となりました。これに対し、財務活動によるキャッシュ・フローは 1,325 億円の支出となったこと等から、現金及び現金同等物の期末残高は、前年度末比 454 億円減少の 7,219 億円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、四半期純利益の増加等はありましたが、棚卸資産の増加等により、前年同期比 920 億円の収入減少となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年度に設備投資を一部抑制したことに伴う当四 半期累計期間の有形固定資産の取得の減少等により、前年同期比284億円の支出減少となり ました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債償還による支出の増加、短期借入金の調達の減少及び自己株式の取得の増加等により、前年同期比870億円の支出増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

① 2021 年度(2022年3月期)の通期業績見通し

現時点での2021年度の業績見通しは、第3四半期以降の為替条件の円安への見直しや足元の受注動向等を踏まえ、前回予想値を上回ることが見込まれるため、2021年7月29日に公表した通期の業績予想値を修正いたします。

当社における品質不適切行為の影響については、追加点検費用や品質管理体制の強化に要する費用等を一定の前提に基づき織り込んでいますが、今後の顧客との協議や調査等の進捗次第では、前提を上回る損失や新たな品質不適切行為の判明に伴う損失等が発生する可能性があります。今後開示すべき事項が発生した場合には速やかにお知らせします。なお、当社における品質不適切行為の詳細については、関連するニュースリリース・お知らせ等を下記ホームページに掲載していますのでご覧ください。

https://www.mitsubishielectric.co.jp/notice/2021/prd/index.html

<2022年3月期通期 連結業績予想値の修正>

<連結>	前回	今回	前回比
	(7月29日公表)		
売上高	4 兆 4,900 億円	4 兆 5,000 億円 (前年度比 107%)	100 億円増(100%)
営業利益	2,600 億円	2,800 億円 (前年度比 122%)	200 億円増(108%)
税引前当期純 利益	2,850億円	3,050 億円 (前年度比 118%)	200 億円増(107%)
親会社株主に 帰属する当期 純利益	2, 100 億円	2,200 億円 (前年度比 114%)	100 億円増(105%)

今回の業績見通しにおける第3四半期以降の為替条件は、米ドル110円(前回公表比+5円)、ユーロ125円(前回公表から変更無し)、人民元17.0円(前回公表比+0.5円)を前提としています。

<将来見通しに関するリスク情報>

本資料に記載されている三菱電機グループの業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと大きく異なることがあり得ます。

なお、業績等に影響を及ぼす可能性がある要因のうち、主なものは以下のとおりですが、 新たな要因が発生する可能性もあります。

- ① 世界の経済状況・社会情勢及び規制や税制等各種法規の動向
- ② 為替相場
- ③ 株式相場
- ④ 製品需給状況及び部材調達環境
- ⑤ 資金調達環境
- ⑥ 重要な特許の成立及び実施許諾並びに特許関連の係争等
- ⑦ 環境に関連する規制や問題
- ⑧ 製品やサービスの欠陥や瑕疵等
- ⑨ 訴訟その他の法的手続き
- ⑩ 急激な技術変化や、新技術を用いた製品の開発、製造及び市場投入時期
- ① 事業構造改革
- ② 情報セキュリティー
- ③ 地震・台風・津波・火災等の大規模災害
- ⑭ テロ・戦争、感染症の流行等による社会的・政治的混乱
- ⑤ 当社役員・大株主・関係会社等に関する重要事項

4. 補足情報

2021年10月28日 三菱電機株式会社

2021年度 第2四半期 連結決算について

- (1) 業績概要
- (2) 部門別売上高・営業損益
- (3) 部門別海外売上高
- (4) 部門別受注高
- (5) 為替レート 及び 為替変動の売上高への影響額
- (6) 設備投資
- (7) 有形固定資産減価償却費等
- (8) 研究開発費

<ご参考>

- (1) 2021年度四半期別業績
- (2) 2021年度四半期別部門別売上高・営業損益

(1) 業績概要

<連結> ()内は前年度比・前年同期比 単位:億円、%

		2020年度				2021年度			
	第2四半期(累計)		通期		第2四半期(累計)		通期計画		
売上高	19,020	(87)	41,914	(94)	21,383	(112)	45,000	(107)	
営業利益	613	(54)	2,301	(89)	1,378	(225)	2,800	(122)	
税引前当期 (四半期)純利益	756	(61)	2,587	(92)	1,483	(196)	3,050	(118)	
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	482	(53)	1,931	(87)	1,048	(217)	2,200	(114)	

(2) 部門別売上高・営業損益

()内は前年度比・前年同期比 単位:億円、%

	1/31/03210	1 11/41/11					()内は前年度	比•前年	同期比 単位:	億円、%
				2020	年度			2021	年度	
		第2四半期	(累計)	通期		第2四半期((累計)	通期計	画	
重電	Ē	売上高	5,647	(95)	12,702	(97)	5,608	(99)	12,500	(98)
シフ	ペテム	営業損益	262	(128)	1,089	(132)	206	(79)	800	(73)
	社会	売上高	3,250	(103)	7,680	(103)	3,104	(96)	7,200	(94)
	インフラ	営業損益	184	(333)	835	(156)	91	(50)	520	(62)
	ビル	売上高	2,397	(86)	5,021	(89)	2,504	(104)	5,300	(106)
	システム	営業損益	78	(53)	254	(88)	114	(146)	280	(110)
産業		売上高	5,486	(80)	12,485	(93)	6,921	(126)	14,600	(117)
メカ	トロニクス	営業損益	17	(4)	405	(59)	555	(-)	1,140	(281)
	FA	売上高	2,723	(91)	5,879	(100)	3,667	(135)	7,500	(128)
	システム	営業損益	254	(90)	614	(114)	630	(247)	1,260	(205)
	自動車	売上高	2,762	(71)	6,606	(87)	3,254	(118)	7,100	(107)
	機器	営業損益	△237	(-)	△208	(-)	$\triangle 74$	(-)	△120	(-)
	设通信	売上高	1,655	(83)	3,801	(83)	1,541	(93)	3,800	(100)
シフ	ペテム	営業損益	48	(103)	164	(62)	46	(95)	160	(97)
電	•	売上高	1,005	(98)	2,052	(98)	1,204	(120)	2,500	(122)
デノ	・イス	営業損益	58	(558)	62	(72)	51	(88)	110	(175)
安国	全電器	売上高	5,037	(87)	10,383	(95)	5,956	(118)	11,200	(108)
3N/X	三甲加	営業損益	355	(67)	757	(97)	583	(164)	750	(99)
70)他	売上高	2,724	(86)	6,030	(91)	3,191	(117)	6,200	(103)
€ 0.	7 IE	営業損益	19	(21)	136	(52)	82	(417)	160	(117)
計		売上高	21,556	(87)	47,456	(94)	24,425	(113)	50,800	(107)
ПΙ		営業損益	762	(59)	2,616	(90)	1,525	(200)	3,120	(119)
	長又は	売上高	△2,536		△5,542		△3,041		△5,800	
全社	t	営業損益	△149		△314		△147		△320	
連絡	吉合計	売上高	19,020	(87)	41,914	(94)	21,383	(112)	45,000	(107)
Æ/h	нпы	営業損益	613	(54)	2,301	(89)	1,378	(225)	2,800	(122)

(3) 部門別海外売上高

()内は前年度比·前年同期比 単位:億円、%

			(川川は削平及	70.101十1		息円、70		
		2020	年度		2021年度			
	第2四半期((累計)	通期		第2四半期(累計)		
重電システム	1,678	(86)	3,436	(87)	1,787	(107)		
産業メカトロニクス	3,182	(81)	7,254	(96)	4,262	(134)		
情報通信システム	40	(77)	90	(68)	48	(120)		
電子デバイス	585	(111)	1,121	(103)	638	(109)		
家庭電器	2,659	(85)	5,543	(98)	3,714	(140)		
その他	70	(88)	159	(99)	96	(136)		
連結合計	8,216	(85)	17,605	(95)	10,548	(128)		
海外売上高比率		43.2%		42.0%		49.3%		

(4) 部門別受注高

<連結>

()内は前年度比・前年同期比 単位・億円 %

· / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	() / / / / / / / / / / / / / / / / / /								
	2020	2021年度							
	第2四半期(累計)	通期	第2四半期(累計)						
重電システム	6,033 (87)	11,679 (87)	5,688 (94)						
産業メカトロニクス	5,589 (82)	13,096 (96)	7,888 (141)						
情報通信システム	1,552 (82)	3,802 (85)	1,546 (100)						
電子デバイス	858 (80)	2,260 (102)	1,799 (210)						

(注)「家庭電器」「その他」については受注生産形態をとらない製品が多く、受注規模を金額で示していません。

(5) 為替レート 及び 為替変動の売上高への影響額

		2020	年度	2021年度			
		第2四半期(累計)	通期	第2四半期(累計)	第3、4四半期 計画		
#11 +5 = 32 + 4-	米ドル	106円	106円	110円	110円		
期中平均	ユーロ	122円	124円	131円	125円		
V 1	人民元	15.2円	15.7円	17.1円	17.0円		
	連結	売上減	売上減	売上増			
為替変動の	连加	約150億円	約130億円	約630億円			
売上高への	内米ドル	約50億円減	約130億円減	約90億円増			
影響額	内ユーロ	約10億円増	約80億円増	約140億円増			
	内人民元	約50億円減	約10億円増	約250億円増			

(6) 設備投資

以開江貝)内は前年度比	単位:億円、%
	2020年度	2021年度
	通期	通期計画
重電システム	275 (104)	285 (104)
産業メカトロニクス	337 (35)	725 (215)
情報通信システム	162 (83)	205 (127)
電子デバイス	108 (34)	300 (278)
家庭電器	179 (52)	485 (271)
その他	37 (23)	60 (162)
共通	67 (74)	140 (209)
連結合計	1,165 (50)	2,200 (189)

(注)上記には、不動産の賃借等を含んでいません。

(7) 有形固定資産減価償却費等

()内は前年	度比・前年同期比	単位:億円、	%

	2020	年度	2021年度			
	第2四半期 (累計)	通期	第2四半期 (累計)	通期計画		
連結	707 (104)	1,557 (104)	648 (92)	1,600 (103)		

(注)上記には、不動産の賃借等を含んでいません。

(8) 研究開発費

3) 101 ;	九州元貞 ()内は前	年度比	単位:億円、%
		20204	F度	2021年度
		通期	蚏	通期計画
重智	電システム	347	(99)	
産	美メカトロニクス	604	(89)	
情報	最通信システム	88	(66)	
電	子デバイス	104	(84)	
家原	连電器	423	(94)	
その)他・共通	337	(101)	
	連結合計	1,905	(92)	2,080 (109)
	売上高比		4.5	4.6
(32.)	#IC生医/J.コート マップ	日かる中子	A12 -1	

(注)製造原価に計上している開発費を含めています。

<ご参考>

(1) 2021年度四半期別業績

<連結>								()	内は前年	:同期比	単位:億	音田 %
· XEMA	2020年度								7-122-16	2117 /0		
	第1四半期 第2四半期		半期	第2四半期 (累計)		第1四半期		第2四半期		第2四半期 (累計)		
売上高	8,581	(82)	10,438	(92)	19,020	(87)	10,664	(124)	10,719	(103)	21,383	(112)
営業利益	202	(37)	411	(69)	613	(54)	827	(410)	550	(134)	1,378	(225)
税引前四半期純利益	271	(45)	485	(76)	756	(61)	895	(330)	588	(121)	1,483	(196)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	178	(42)	303	(63)	482	(53)	618	(346)	430	(142)	1,048	(217)

(2) 2021年度四半期別部門別売上高・営業損益

()内は前年同期比 単位:億円、%

				2020年度					2021年度					
			第1四	第1四半期 第2四半期			第2四半期 (累計)		第1四半期		第2四半期		第2四半期 (累計)	
重電	ini.	売上高	2,657	(96)	2,989	(95)	5,647	(95)	2,636	(99)	2,972	(99)	5,608	(99)
シス	テム	営業損益	186	(203)	76	(68)	262	(128)	118	(64)	88	(115)	206	(79)
	社会	売上高	1,487	(106)	1,762	(102)	3,250	(103)	1,448	(97)	1,656	(94)	3,104	(96)
	インフラ	営業損益	126	(608)	57	(167)	184	(333)	62	(50)	29	(51)	91	(50)
	ビル	売上高	1,169	(87)	1,227	(86)	2,397	(86)	1,188	(102)	1,316	(107)	2,504	(104)
	システム	営業損益	59	(84)	18	(24)	78	(53)	55	(94)	58	(311)	114	(146)
産弟	美	売上高	2,362	(71)	3,123	(88)	5,486	(80)	3,565	(151)	3,356	(107)	6,921	(126)
メカ	トロニクス	営業損益	△34	(-)	51	(26)	17	(4)	350	(-)	205	(396)	555	(-)
	FA	売上高	1,327	(95)	1,395	(88)	2,723	(91)	1,891	(142)	1,776	(127)	3,667	(135)
	システム	営業損益	130	(95)	124	(85)	254	(90)	355	(273)	274	(221)	630	(247)
	自動車	売上高	1,034	(54)	1,728	(88)	2,762	(71)	1,674	(162)	1,579	(91)	3,254	(118)
	機器	営業損益	△164	(-)	$\triangle 72$	(-)	△237	(-)	$\triangle 5$	(-)	△69	(-)	△74	(-)
情幸	B通信	売上高	632	(73)	1,022	(91)	1,655	(83)	641	(101)	900	(88)	1,541	(93)
シス	テム	営業損益	$\triangle 5$	(-)	54	(163)	48	(103)	0	(-)	46	(85)	46	(95)
電子	<u>-</u>	売上高	497	(98)	508	(97)	1,005	(98)	603	(121)	601	(118)	1,204	(120)
ディ	・イス	営業損益	30	(518)	27	(614)	58	(558)	32	(106)	18	(68)	51	(88)
宏属	至電器	売上高	2,373	(80)	2,663	(93)	5,037	(87)	3,153	(133)	2,802	(105)	5,956	(118)
小 从	上电位	営業損益	135	(43)	220	(100)	355	(67)	393	(290)	190	(87)	583	(164)
その).(H	売上高	1,254	(84)	1,470	(88)	2,724	(86)	1,534	(122)	1,657	(113)	3,191	(117)
CONE		営業損益	△13	(-)	33	(45)	19	(21)	33	(-)	48	(145)	82	(417)
計		売上高	9,778	(82)	11,778	(91)	21,556	(87)	12,134	(124)	12,290	(104)	24,425	(113)
μI		営業損益	299	(46)	463	(72)	762	(59)	928	(310)	597	(129)	1,525	(200)
	ミ又は	売上高	△1,196		△1,339		$\triangle 2,536$		△1,470		△1,571		△3,041	
全社	Ł	営業損益	△97		△51		△149		△100		△46		△147	
油丝	吉合計	売上高	8,581	(82)	10,438	(92)	19,020	(87)	10,664	(124)	10,719	(103)	21,383	(112)
建州		営業損益	202	(37)	411	(69)	613	(54)	827	(410)	550	(134)	1,378	(225)